

知林ヶ島の物語

知林ヶ島は錦江湾（別名、鹿児島湾）の入り口付近に位置し、外周は 3km、最大標高は海拔約 90m です。島の繁忙期は 3 月から 10 月にかけてです。この期間中、干潮・半潮時になると、地元で「ちりりんロード」として知られる砂州によって、島と九州本土がつながります。

知林ヶ島では昔、農家が芋やサツマイモ、菜種を豊富に栽培していました。今では、木々生い茂る島のいたる所に遊歩道が通っています。島の丘の頂上には展望所があり、南と西の景色を一望することができます。言い伝えによると、頂上の鐘を鳴らして幸せを祈れば、願いが叶うと言われています。

知林ヶ島はカップルに人気のスポットでもあります。砂州が島と本土を「結んで」いるように、カップルが砂州を歩くと 2 人は恋で結ばれると言われています。